

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

演題：歯の石灰化における pH 調整機構

講師：九州大学大学院 歯学研究院小児口腔医学分野

福本 敏 教授

日時：2023年 1月31日(火) 17:15～18:15

場所：7号館（歯学部校舎棟）2階 第2講義室

内容：歯のエナメル質形成過程に関しては、初期の分泌期エナメル芽細胞分化についてはかなり理解が進んでいるが、成熟期エナメル芽細胞の機能については未だ不明な点が多い。我々はエナメル芽細胞に特異的に発現する遺伝子群のスクリーニングから Gpr115 を同定した。本分子はエナメル芽細胞の分化過程で強く発現し、ハイドロキシアパタイトの形成過程で生じる H⁺イオンの中和に重要な役割を演じていることを明らかにした。また Gpr115 と相同性の高い Gpr111 も Gpr115 と同じ分化過程で発現し、本分子はエナメル基質の分解に関わる酵素の産生に関わっていることが明らかとなった。これらの知見から成熟期エナメル芽細胞の機能について考察する。

連絡先：小児歯科学・障害者歯科学分野 黒厚子璃佳
(内線 5541 Email:kurogoushi.dohs@tmd.ac.jp)